

# 御所湖隨想

H24年12月 No.50

## 公園の楽しみ

御所湖広域公園では、アンケート等を参考に利用者の声を反映させた公園の管理・運営に努めております。‘公園でしたいこと’に対しては、半数以上の方が『散歩・ウォーキング』をあげており、ついで『ぼんやり過ごす』、『自然を楽しむ』となっております。自然豊かで広々とした景観が広がる御所湖であるが故の結果だと思われま

す。さて、すでにお気づきの方もいるかと思いますが、公園内の散策路沿いに「植物名札」「施設案内」「遺跡紹介」などの立札（今年度は212枚）をたてました。また、繫大橋北園地の散策路は『木漏れ日の散歩道』として、野菊公園～雫石現況保存林～雫石水辺園地にかけての散策路は『水辺の散歩道』とネーミングして、多く



の方に楽しんでもらえるための仕掛けづくりを始めました。今年は樹木の説明が主となりましたが、草花や昆虫、野鳥などについても充実していきますので、もう少しお待ちください。御所湖にはまだまだ気づかれていない魅力や磨かれるのを待っている小さな原石が眠っています。朝もやの御所湖や夕日に染まる御所湖など、自然を楽しみながら散歩道をぼんやり歩いてみませんか



左は4月30日に手つなぎ広場（繫大橋南園地）から西に沈みゆく夕日をねらいました。



右は12月13日に乗り物広場で南昌山の方からの朝日をとらえたものです。

## 御所湖の植物

**ホオノキ** (モクレン科) 方言名: ホー、ホヌキ  
花期: 5下~6上 花言葉: 誠意ある友情



花は直径15cm程にもなるのですが、大きな葉にさえぎられて気付にくいのですが、花には芳香もありますので、間近に見る機会がありましたら、是非確かめてください。この葉を杯にして酒をついで飲む風習もあったそうです。

県立御所湖広域公園 指定管理者 KOWAI

## 御所湖の生きもの

**シオヤトンボ** (トンボ科)



トンボの好きな人は、目の前を横切った程度で、今‘〇〇トンボ’がいたと教えてくれる。えっ！どれって言ったところで、私には判別できない。シオヤトンボは出現が早く、カキツバタが咲く頃には、盛んに飛び交っています。



(上:♂、下:♀)

県立御所湖広域公園 指定管理者 KOWAI